

現位置試験は、現地の状況に適した試験を行うことで、正確に物性値を把握することが出来ます。また、常に設計を念頭に置きながら実施しております。

主に、サンプリング、サウンディング、現場密度および透水試験、載荷試験、せん断試験、盛立試験を行い、実施工時の施工管理も行います。

## 地盤調査



不攪乱試料採取  
(ブロックソングも行います)



密度試験(砂置換法)  
(突き砂法も行います)



密度試験・透水試験(水置換法)  
(マリョットによる定水透水試験も行います)

## 平板載荷試験



円形の剛板に荷重を加え、地盤や岩盤の変形性および弾性係数を把握します。

(実績)  
・沖縄県 億首ダム(H15)

## せん断試験



現位置で直接実施する試験で、基礎岩盤のせん断強度を把握します。

(実績)  
・福島県 滝川ダム (H15)  
・大分県 大山ダム (H16)

## 盛立試験



築堤材料の室内試験を行い、物性を把握した後、設計(安定計算)を行います。

盛立試験は、実施工の前に行い、設計通りの物性(密度や透水性)を満足する施工方法を決めるものです。当社は、実施工時の施工管理も行います。

(実績)  
・福島県 摺上川ダム (H10)  
・岩手県 胆沢ダム (H13~H15)  
・新潟県 JR 山本山 (H17)